

こうえん で い ぐち か 公園 出入り口のバリアフリー化について

れいわ ねん がつ にち どうねん がつ か かいさい し ぎ かい て い れ い かい し ち ょう
令和(2022)年5月23日から同年6月24日まで開催されました、市議会定例会におきまして、市長
ていしゅつ ぎ あん あん ぎ いん ていしゅつ ぎ あん あん し みん か た が た ていしゅつ いた だ せい がん ちん じ ょ う けん
提出議案17案、議員提出議案5案、市民の方々からご提出頂きましたお願い・陳情25件が、それぞ
れ 審 議 ・ 議 決 さ れ ま し た 。 以 下 で は 今 定 例 会 に お き ま し て 、 は ま の 太 郎 が 行 い ま し た 質 問 の 内 、 公 園 出
い ぐち 入 り 口 の バ リ ア フ リ ー 化 に つ い て と 、 ス ポ ー ツ 施 設 の 利 用 時 間 の 拡 大 に つ い て 、 概 要 を ご 報 告 致 し ま す 。

① 公園 出入り口のバリアフリー化 / ユニバーサルデザイン化について

質問 公園 出入り口の車止めは、車や自転車の乗り入れ・子どもの飛び出し防止のためには必要だと思われるが、一方でベビーカーや車いすでは通りづらいとの声も聞かれる。出入り口の改修についての市の考えは。

市答弁 出入り口の幅や車止めの配置、バリアフリー化については市の条例に基づいてリニューアル時に順次改良を行っている。規模の小さな公園では安全や利用状況に応じた対応を図っている。



バリアフリー対応



バリアフリー非対応

公園 出入り口の車止めにつきましては、公園のバリアフリー化に関する市の条例の中で、「車止めの相互間の間隔のうち1以上は、120センチメートル以上とすること。ただし、車椅子使用者が直進して通過できる場合は、90センチメートル以上とすることができる」と定められています。

公園のバリアフリー化 / ユニバーサルデザイン化には、施設の物理的な制約もあり早急な改修が難しい部分もございますが、階段の手すりやスロープの設置など、公園全体の作りがご高齢の方や障害のある方、子育て中の方々にとって利用しやすいものとなるよう、今後とも取り組んでまいります。

(施設写真:市提供)

② スポーツ施設の利用時間の拡大について

質問 市のスポーツ施設の利用時間の拡大を、利用者要望があるところについては、近隣住民の方々のご迷惑にならない範囲で、検討してはどうか。

市答弁 現在船橋アリーナ(習志野台7-5-1)のプールなどについて、春から夏の利用開始時間を繰り上げている。今後も週末の早朝・夜間など、これまで利用に供していなかった時間帯について、できる限り対応できるように検討する。



何かしら運動をしたいという気持ちはありつつも、平日の日中は仕事や家事・育児・介護などで時間がとれず、週末土日は限りある施設の利用が集中してしまい、結果としてなかなかスポーツに取り組むことが出来ないままという方は、少なくないのではないのでしょうか。民間のスポーツ施設の中には早朝から深夜まで、あるいは24時間営業されているところもあることから、こうした時間帯についても一定のニーズはあるように思われます。

しかしながらサッカーや野球をはじめ、現状では公共施設以外に活動場所を探すことが困難なスポーツ種目もあることから、市の施設において、近隣の方々のご迷惑にならない範囲で、多くの方々スポーツに取り組める時間帯が増えるよう、今後も働きかけてまいります。